

Shizuko Watanabe

渡邊志津子

声楽 | ソプラノ
合唱・音楽指導者・研究者



プロフィール

大阪芸術大学をグランプリを得て卒業。

卒業演奏会、関西新人演奏会に出演。卒業と同時に演奏学科非常勤副手として勤務。アゼリア推薦新人オーディションに合格。

日本クラシック音楽コンクール全国大会にて特別賞。

広島国体開会式にて「君が代」独唱。オペラ「フィガロの結婚」「魔笛」「蝶々夫人」「椿姫」、

ミュージカル「お鶴島」等にて主演。第九、宗教曲のソプラノソロ、リサイタルやゲスト出演の歌手活動と共に、合唱指揮、後進の指導をする。また「音楽の楽しみ」「人はなぜ歌う」等の講演も多数。

2005島根県文化奨励賞（合唱隊）

2019年芸術・教育の分野にて「松江市制130周年記念功労賞」2020年山陰中央新報社地域開発賞を受賞。

松江プラバ少年少女合唱隊、PLOVER Pure Blueberry他、合唱団の指導をする。

活動拠点

松江山陰を中心に活動。

声楽レッスン県外でも行う。

活動内容

合唱、ミュージカル指導、個人レッスンは、幼児から90歳まで幅広く行う。

講演活動は医師会やロータリー、くにびき学園など多数35年続ける。

歌手としてゲスト出演も多数。